

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14  
電話 (243) 0141

13 年 7 月 29 日

## 参議院選挙・安倍政権と正面から対決する日本共産党が躍進

### 自民党暴走の歯止め後に共産党に期待

私たちの営業と暮らしの先行きをかけた参院選が終わりました。結果は与党自民党と公明党で議席の過半数を超え、衆参の「ねじれが解消した」と、マスコミ各社はこれを歓迎しているかのような言い方をしています。

しかし、その対極にある「アベノミクス」と消費税増税や憲法改悪に正面から反対した日本共産党も三議席から八議席へと躍進を果たし、非改選と合わせ一一議席で議案提案権を獲得し、党首討論への参加も可能となりました。これは、自公政権の暴走に歯止めをかける大きな力になるでしょう。「共産党の十議席には他の野党の数十議席に匹敵する力があり、破壊力が違う」（週刊ポスト）と言われるほどですから。

### 消費税増税反対の運動を強めよう

かといって、私たち民商・全商連は特定の政党頼みで手をこまねいているわけにはいきません。安倍首相は景気動向を見ながら一〇月に消費税増税を決断すると言っています。私たちも運動の手をゆるめることなく、決断させないようにしなければなりません。

選挙期間中の訪問対話や各支部の支部総会での議論でも、「安倍首相や黒田日銀総裁の言うような「景気回復」の実感はまだありません。それどころか七月から仕入材料や生活必需品、ガソリンが値上がりをして先行き不安なことばかりだ。この上消費税が増税されたのではつぶされてしまう」という声をあちこちで聞きました。この声が私たちの運動の原動力です。さらに署名運動の輪を広げ、仲間やお客さんともつながるなかで世論を大きくすることが増税阻止の力になります。その日までともにがんばりましょう。

## 市健幸すまいリフォーム助成・補正予算を組んで追加受付開始を要望

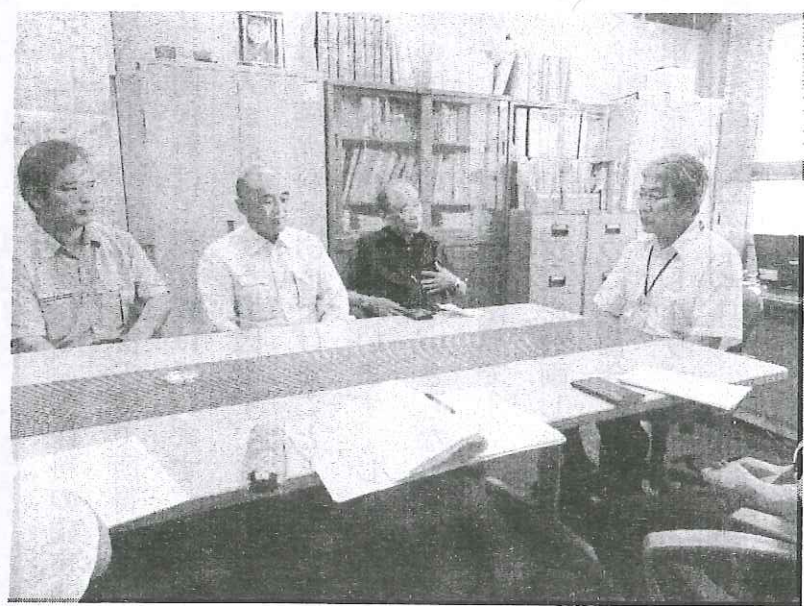
### 遠藤良博建築部長と懇談

三億円の予算で実施された市健幸すまいリフォーム助成は、大好評で受け付け開始からわずか二カ月で予算額を消化しました。七月一八日高橋会長、渡部副会長、市橋青年部副部長が、遠藤建築部長に補正予算を付け、受付を再開するよう求め懇談しました。

### 補正予算を付けたい(部長)

遠藤部長は、「私は補正予算を付けたい」「最低三年は実施したい」としました。空家対策やエコリフォーム助成との一本化とか色々検討していると述べました。大手ハウスメーカーが仕事をとったのではないかと、と質問したところ、「これから集計だが、あまり増えている感じはしない。地元の大工さんが多いと思う」と述べました  
**ほかの同業組合からも声をあげてもらおう働きかけを**

補正予算を付けることに市長のゴーサインは出ていません。たくさん業者団体からも要望をあげてもらおう働きかけましょう



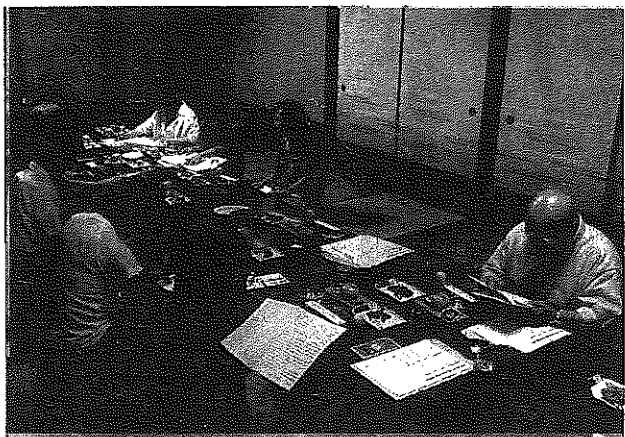


# 今日は最高にいい日になった

## 関屋・上支部合併総会「新支部名・関屋支部」

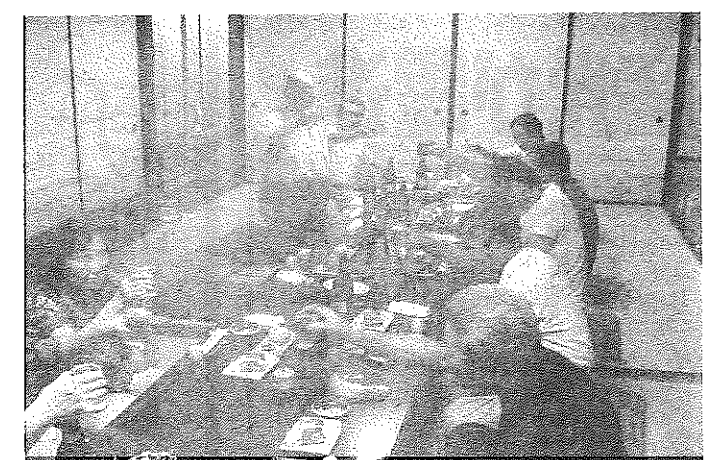
関屋・上支部の役員会で、両支部の合併問題を議題に乗せてから二年ほどがたちます。合併の合意まで時間がかかりましたが、この間ていねいに議論を重ね、合同役員会も開いてきました。両支部とも六月の定期支部総会で合併承認を得て、七月十九日の合併総会を迎えました。活動方針提案の「組織づくり」のところでは、配達集

金改善問題をめぐって活発に議論が交わされました。そして、民商を好きになる会員をいっばいにしようと話し合われました。新支部名を「関屋支部」に決定。役員体制も財政部・新聞部・自主計算対策部・文化厚生部が補充され、充実した役員体制になりました。選出された新支部長には、近藤政



末さん(旧・上支部長)が就任。副支部長に曾川秀治さん・吉沢智彦さん(いずれも旧・関屋支部)。新支部長の近藤さんは「たいしたことできない。馬鹿おやじ」ですが、よろしくお願いします」とあいさつ。懇親会に入りました。

懇親会の中で、白山浦の道路拡張に当たり店舗取り壊しで廃業になるKさんは「みんなの顔を見ていたら、オレ民商やめたくなくなった」と話すなど新支部の発展に期待を寄せました。新支部長の近藤さんは、両支部のなごやかな交流に、「今日は最高にいい日になった」と発言。「合併して良かった」の安ど感がにじみ出ていました。



そして「みんなで新関屋支部を元気ある支部にしていこう」と誓い合い閉会しました。

## 減免申請と値下げを求めよう！

七月中旬に新潟市国保課から、国保料の確定通知書が届きました。長引く不況の中で所得は増えないのに、国保料は上がり続けています。この矛盾が三割の人が滞納をする原因です。

民商では、国保料を引き下げることと厳しい減免基準の拡充・適用を求めています。しかし新潟市は来年の国保料の見直しで、さらなる値上げを狙っています。もう我慢の限界です。

これから各支部で学習会を計画します。自らの商売とくらしを守るために学習会に参加し、積極的に減免申請を活用しましょう。

### 新潟市減免基準(抜粋)

- (2) 倒産等で失業、休業、廃業、疾病等により、所得が著しく減少した世帯(前年より四割以上の所得減少で、廃業届の写し、会社都合による離職票の提出が求められ、ほとんど活用されない)
- (7) その他、特別の事情がある場合

## 原水爆禁止世界大会

### 参加への募金をお願いします

8月6日〜9日にかけて、かつて原爆が投下された広島と長崎で原水爆禁止世界大会が開催されます。

原水爆禁止世界大会は、「核兵器のない平和で公正な世界のために」をテーマに毎年開催され、核兵器のない世界を願う多くの人々が集まる大会です。昨年12月には国連総会にて、核兵器廃絶の履行を求める決議が圧倒的多数の賛成で可決されたように、核兵器のない世界はいまや世界中の人々の願いとなっています。

今年の原水爆禁止世界大会に、新潟からの代表の1人として事務局の**高橋拓磨**が参加することとなりました。非核、脱原発の願いに向けて運動する世界中の人々と交流し、この大会の成果を持ち帰り、新潟でも非核、脱原発の運動を強めていきたいと思えます。来週の新聞に募金袋を入れさせていただきますので、皆様のご支援、ご協力のほどをよろしくお願いします。

